

令和5年度 当初予算主要事業

(目 次)

	頁
(総務関係)	
議 会 事 務 局	1
危 機 管 理 室	2
企 画 総 務 局	4
市 民 局	17
(厚生関係)	
健 康 福 祉 局	33
こ ども 未 来 局	54
(経済観光環境関係)	
環 境 局	65
経 済 観 光 局	70
(建設関係)	
都 市 整 備 局	93
道 路 交 通 局	109
(消防上下水道関係)	
下 水 道 局	125
消 防 局	129
水 道 局	132
(文教関係)	
教 育 委 員 会	133

財政局財政課

総務関係

(議会事務局)

事業名	事業費	説明
国際交流	453万1千円 財源内訳 〔一般財源 453万1千円〕	ハノーバー市姉妹都市提携40周年記念事業 407万1千円 代表団の受入れ 78万9千円 時 期 5年8月 人 員 8人 代表団の派遣 328万2千円 時 期 5年11月 人 員 3人 大邱広域市との交流推進事業 46万円 代表団の受入れ 時 期 5年6月 人 員 11人
海外視察	1,120万円 財源内訳 〔一般財源 1,120万円〕	海外地方自治行政視察 人 員 14人 支給限度額 80万円／人

(危機管理室)

事業名	事業費	説明
防災まちづくり事業	4,624万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 829万6千円 県補助金 1,500万円 基金繰入金 2,294万5千円 〕	防災まちづくり基金を活用して、防災まちづくりの推進に向けた事業を実施する。 わがまち防災マップの作成支援 174万1千円 地域の避難場所や避難ルート上の危険情報等を記載した防災マップの作成を支援する。 地域の防災リーダーの養成等 999万5千円 防災士の資格取得に必要な研修講座や資格取得者等を対象としたフォローアップ研修等を行う。 地域における防災訓練の支援 2,550万円 各小学校区の自主防災組織連合会等が実施する防災訓練に要する経費を補助する。 (拡充内容) ①補助額の拡充 参加者1人当たり200円 →1組織当たり15万円 ②補助対象に町内会単位の自主防災組織を追加 補助額 1組織当たり5万円 ③町内会単位の自主防災組織に対し、資機材購入経費として5万円を加算(5年に1回) 防災ライブカメラの設置支援 356万円 自主防災組織に対し、河川の水位状況などを確認できる防災ライブカメラの設置等に要する経費を補助する。

事業名	事業費	説明
		避難誘導アプリ「避難所へGo！」の運用 544万5千円 指定緊急避難場所等への案内機能や避難情報等を通知する機能を持ったアプリの運用を行う。
防災通信環境の整備	1億9,997万円 財源内訳 〔 市債 1億4,590万円 〕 〔 一般財源 5,407万円 〕	防災行政無線（同報系）の更新整備 地域住民へ屋外スピーカー等により防災情報を伝達する防災行政無線（同報系）の更新整備を行う。 （スケジュール） 3・4年度 実施設計、更新整備 5年度 更新整備、運用開始
危機管理体制の強化 （G7広島サミット関連事業）	735万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 120万円 〕 〔 一般財源 615万8千円 〕	サミットを安全・安心に開催するため各国首脳の訪問が予想される平和記念公園の自主警備等を行う。

(企画総務局)

事業名	事業費	説明	明																
広島サミット県民会議への負担金 (G7広島サミット関連事業)	1億2,740万円 財源内訳 〔 一般財源 1億2,740万円 〕	県、市及び経済団体等で構成する広島サミット県民会議に対し、歓迎行事の開催、交通総量抑制対策の実施、サミット記録誌の作成等に要する経費を負担する。 (県民会議の事業費) <table><tr><td>区 分</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>合 計</td></tr><tr><td>事業費</td><td>5億 620万円</td><td>2億5,480万円</td><td>7億6,100万円</td></tr><tr><td>広島県負担</td><td>2億5,310万円</td><td>1億2,740万円</td><td>3億8,050万円</td></tr><tr><td>広島市負担</td><td>2億5,310万円</td><td>1億2,740万円</td><td>3億8,050万円</td></tr></table>	区 分	4年度	5年度	合 計	事業費	5億 620万円	2億5,480万円	7億6,100万円	広島県負担	2億5,310万円	1億2,740万円	3億8,050万円	広島市負担	2億5,310万円	1億2,740万円	3億8,050万円	
区 分	4年度	5年度	合 計																
事業費	5億 620万円	2億5,480万円	7億6,100万円																
広島県負担	2億5,310万円	1億2,740万円	3億8,050万円																
広島市負担	2億5,310万円	1億2,740万円	3億8,050万円																
G7広島サミット関連企画展「平和記念都市広島誕生」の開催 (G7広島サミット関連事業)	31万円 財源内訳 〔 一般財源 31万円 〕	サミットの開催に伴い、国内外から多くの方々が広島を訪れる機会を捉えて、広島のみちが、城下町から始まり現在の姿に発展してきた歴史を紹介する企画展を開催する。 (企画展の内容) 本市が所蔵する写真等について、パネルによる展示やWebでの公開を行う。																	
DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進	2,275万3千円 財源内訳 〔 一般財源 2,275万3千円 〕	広島市DX推進計画に基づき、社会経済情勢の変化にデジタル技術を活用して的確に対応するために「デジタル化された情報を使いこなす『匠のみち』」を目指してDXを推進する。 (主な取組内容) ①申請書等の内容を業務システムに自動入力するOCR・RPAの活用 ②行政や企業等が保有する様々なデータを活用するためのプラットフォームである都市OS（データ連携基盤）の導入に向けた検討																	

事業名	事業費	説明
広島広域都市圏における 連携・交流の推進	407万2千円 財源内訳 〔 一般財源 407万2千円 〕	広島広域都市圏内市町との連携・交流 を推進するための事業を実施する。 広島広域都市圏協議会事業 176万1千円 まち起こし協議会における取組の 推進 231万1千円 “神楽”まち起こし協議会 139万4千円 “食と酒”まち起こし協議会 19万1千円 “西国街道”まち起こし協議 会 72万6千円
地域貢献人材を育成する 大学等への支援	500万円 財源内訳 〔 国庫補助金 250万円 一般財源 250万円 〕	広島広域都市圏の発展に貢献する人材 を育成するため、圏域内の大学等に対 し、市町及び企業・団体等と連携して 実施する教育研究活動に要する経費を 補助する。 補 助 率 10／10 限 度 額 50万円／件 補助件数 10件

事業名	事業費	説明	明
比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進	6,009万2千円 財源内訳 〔 寄附金 200万円 市債 1,780万円 一般財源 4,029万2千円 〕	「平和へのメッセージ」を記す碑の設置 民間団体と連携し、公園内の主な展望エリアに、平和記念資料館を訪れた世界の為政者や著名人が残した「平和へのメッセージ」を記す碑を設置する。 設置数 10基 デザイン性の高い案内サインへの改修 視覚障害者誘導ブロックの敷設などの園内動線のバリアフリー化等 老朽化している桜の樹勢回復等 平和大通りと公園の回遊性を高める取組等について検討するワークショップの開催 民間事業者や市民等と連携した公園管理運営等の検討	50万円 610万円 1,710万円 2,840万円 500万円 299万2千円

事業名	事業費	説明
中山間地域の活性化	7,452万円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,450万円 財産運用収入 756万円 一般財源 4,246万円 〕	中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業 中山間地域の空き家を住居や地域の魅力スポットとして有効活用するため、空き家に関する相談から活用までを一体的に支援する。 (対象地域) 南区似島、安佐南区戸山、安佐北区小河内、佐伯区湯来 空き家に関する相談対応や、マッチングを行うプラットフォームの設置 2,200万円 空き家のリフォーム等に対する補助 5,000万円 補助率 1／2 限度額 ①リフォーム 100万円 ②リノベーション 1,000万円 本市から活用希望者に対する空き家の転貸 252万円

事業名	事業費	説明
似島の活性化	16億3,318万円 財源内訳 〔 国庫補助金 671万9千円 〕 市債 15億3,630万円 一般財源 9,016万1千円	似島歓迎交流センターの整備等 16億3,058万円 小・中学生の利用促進と民間企業などの新たな利用者の獲得に向け、食堂棟やコテージの新築等を行う。 （スケジュール） 元～4年度 基本設計、実施設計、地質調査、土壌汚染対策工事、整備工事等 5年度 整備工事等 6年度 供用開始 スポーツ大会の開催支援 260万円 交流人口の拡大に向け、島内で少年スポーツ大会を開催する者に対し、開催に要する経費を補助する。

事業名	事業費	説明
戸山地域・湯来地域の活性化	1,289万5千円 (一部再掲) 財源内訳 〔 国庫補助金 275万円 県補助金 152万6千円 一般財源 861万9千円 〕	戸山地域・湯来地域の活性化プランの推進 558万1千円 地域住民、事業者で構成する戸山地域・湯来地域活性化推進協議会が策定した活性化プランに基づき、両地域の活性化に取り組む。 コーディネーターの派遣等 318万1千円 地域の主体的な取組の実現に向けた検討 160万円 コーディネーターや協議会構成員で組織される実行委員会に対し、プランに掲げた取組をモデル実施するために必要な経費を負担し、その効果を検証する。 SNSによる両地域の魅力発信 80万円 中山間地域の情報発信に強みを持つインフルエンサーを対象に、地域住民の取組などに接するツアーを実施する。 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進（再掲） 305万5千円 区の魅力と活力向上推進事業（再掲） 425万9千円 (関係事業) ①戸山地区の地域資源や農林業を活用した交流の促進 ②湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進 ③広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進 ④自然を生かしたまちづくりの推進 ⑤中山間地における湯来地区の活性化

事業名	事業費	説明
安佐市民病院跡地活用の推進	2,838万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,400万円 〕 市債 1,260万円 一般財源 178万5千円	安佐市民病院移転後の跡地への施設整備等 地域の代表者等で構成する協議会の開催 38万5千円 多目的交流広場の整備 2,800万円 (主な整備内容) ①大型複合遊具 ②芝生広場 ③貸店舗 (飲食店の起業を目指す者に一定期間貸与するコンテナハウスを設置) ④駐車場 (スケジュール) 5年度 事業者選定、設計、整備工事 6年度 整備工事 7年度 供用開始
地域コミュニティの活性化の推進	2億4,056万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,874万3千円 〕 寄附金 170万円 一般財源 2億1,011万8千円	広島市地域コミュニティ活性化ビジョンに基づく取組の推進 2億3,427万6千円 地域団体等に対する支援 2億2,989万7千円 地区社協や連合町内会等の地域団体とNPOなどが連携する新たな協力体制の設立・運営支援 1億9,790万8千円 設立・運営を支援するためのコーディネーターや税理士等の派遣 3,620万8千円

事業名	事業費	説明																			
		設立・運営を支援する ための広島市社会福祉 協議会の基金への出捐 1億6,000万円 (市社協が行う助成内容) ①設立助成 (32地区 1,600万円) <table><tr><th>対象経費</th><th>補助率</th><th>限度額</th></tr><tr><td>設立時に必要となる備品購 入費、活動拠点改修費、会 議開催経費等</td><td>10/10</td><td>50万円</td></tr></table> ②運営助成 (40地区 1億4,400万円) <table><tr><th>対象経費</th><th>補助率</th><th>限度額</th></tr><tr><td>人件費</td><td rowspan="3">10/10</td><td>300万円</td></tr><tr><td>活動拠点維持管理費</td><td>200万円</td></tr><tr><td>地域課題解決に要する経費</td><td>100万円</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>600万円</td></tr></table> ふるさと納税を活用した支 援 170万円 (支援の内容) ①新たな協力体制やその構 成団体が生産する地域の 特産品を、ふるさと納税 の返礼品に設定する。 ②新たな協力体制の自主財 源の確保を支援するため、 寄附金から①の経費を除 いた額を交付する。 本市との連携により地域団 体等を支援する広島市社会 福祉協議会の体制強化 2,872万6千円 (職員体制) 担当部長 担当課長 担当者 1人 1人 4人 将来の担い手確保に向けた若 年層向けのワークショップの 開催 250万円 町内会の役員等を対象とした I C T活用講座等の開催 76万3千円	対象経費	補助率	限度額	設立時に必要となる備品購 入費、活動拠点改修費、会 議開催経費等	10/10	50万円	対象経費	補助率	限度額	人件費	10/10	300万円	活動拠点維持管理費	200万円	地域課題解決に要する経費	100万円	合 計		600万円
対象経費	補助率	限度額																			
設立時に必要となる備品購 入費、活動拠点改修費、会 議開催経費等	10/10	50万円																			
対象経費	補助率	限度額																			
人件費	10/10	300万円																			
活動拠点維持管理費		200万円																			
地域課題解決に要する経費		100万円																			
合 計		600万円																			

事業名	事業費	説明
		企業等の地域貢献活動への参画促進 253万6千円 ひろしま型地域貢献企業の認定等 24万6千円 地域貢献活動に積極的な企業等を認定し、認定マークの付与や本市ホームページでのPR等を行う。 企業等による地域貢献活動実績発表会の開催 229万円 地域コミュニティ活性化に関する懇談会の開催等 184万3千円 “まるごと元気” 地域コミュニティ活性化補助事業 628万5千円 町内会・自治会、子ども会、地区社会福祉協議会等が、自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組を支援する。 (支援する取組) ①地域活性化プランの作成 ②空き家等を活用した地域活動や交流の場となる拠点づくり ③地域のコミュニティづくりに資する取組

事業名	事業費	説明
市民と区役所の協働まちづくりプログラム	1億155万1千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 1億155万1千円	区の魅力と活力向上推進事業 1億円 区役所が、市政車座談義や区長と住民との対話等を踏まえ、企画・立案力を十分に発揮し、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を効果的に支援することによって、魅力と活力のあるまちづくりを推進する。 住民主体のまちづくり活動への支援 7,833万3千円
【5年度実施事業】		

区	事業名	事業費
中区	都心にふさわしいにぎわいを創るまちづくり	公共空間を活用したまちなかにぎわいづくり 54万円
		紙屋町地下街の活性化 68万9千円
		まちなかにぎわいづくり事業 20万4千円
	自然と歴史、文化芸術を生かしたまちづくり	城下町広島ぶらりプロジェクト 23万1千円
		地域資源マップ「広島城大絵図」 15万円
		歴史資源活用プロジェクト 155万2千円
	地域コミュニティを育むまちづくり	地域コミュニティの強化 18万5千円
		基町住宅地区の活性化 345万8千円
		「なかちゃん」を活用したまちづくり 32万7千円
		花づくり活動の支援 158万5千円
		なかちゃん音楽の輪事業 142万円
		地域のコミュニティ活動の発信 7万1千円
東区	災害に強く、犯罪や事故の起こりにくい安全・安心なまちづくり	防犯・防災対策の推進 18万8千円
	計	
	安全・安心で、元気あふれるまちづくり	交通事故のない安全なまちづくり 30万円
	みんなで支え合うまちづくり	地域ぐるみの子育て支援 39万8千円
	地域資源を生かした個性豊かなまちづくり	二葉の里歴史の散歩道などの活用 198万7千円
		都心近くにある自然とのふれあいの促進 98万4千円
		大学との地域連携によるまちづくり 3万円
		スポーツにふれあう機会の充実 62万円
		都心に近い農業地域の活力向上 17万3千円
東区	おもてなしの心あふれるまちづくり	陸の玄関口であるJR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）のにぎわいづくり 514万円
		公共空間（公園等）を活用した花づくり 75万1千円
	計	
		1,038万3千円

事業名		事業費	説明
区	事業名	事業費	
南区	陸と海の玄関の特色を生かした多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくり	広島みなとフェスタの開催	186万9千円
	人と人のつながりを大切にしたいみんなが支え合う安全・安心なまちづくり	南区わくわくお花サロンの開催	80万2千円
		旧国鉄宇品線跡地（国有地）の活用	271万1千円
	歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり	南区散策ガイドの更新等	100万6千円
		南区お宝スイーツの開発	154万6千円
		自転車さんぽの開催	29万1千円
		元宇品の自然保護と活用	52万5千円
	山や島などの豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくり	似島の魅力づくり	154万2千円
		ニノシマボタルを育てる里人の会の支援	35万8千円
	計		1,065万円
西区	地域資源を活用したまちづくり	三滝の自然や歴史の活用	4万2千円
		西区やまなみハイキングルートの活用	34万1千円
		西国街道沿線の歴史・文化の活用	42万2千円
		子ども神楽の継承支援	19万3千円
		地域資源等の情報発信	71万8千円
	にぎわいのあるまちづくり	水辺環境施設を活かしたイベントの開催	138万3千円
		出会いと交流の推進	126万2千円
		花を活用した「もてなしの場づくり」の推進	243万3千円
		食を活かした取組	14万2千円
		にぎわいのあるまちづくり活動への支援	109万8千円
	元気アップを目指したまちづくり	スポーツを通じた地域づくりの推進	94万8千円
		食と健康の発信スポットによる食育の推進	45万円
	安全・安心で美しいまちづくり	環境保全意識の向上促進	36万8千円
	計		980万円
安佐南区	地域愛を育み、みんなで魅力を生み出すまちづくり	小さな音楽会	44万9千円
		芸術展示	30万2千円
		サンフレッチェ応援プロジェクト	9万3千円
		マイタウンレポーター	4万8千円
		あさみなみ散策マップ	33万6千円
	みんなで支え合い、安全・安心・健康に暮らせるまちづくり	安佐南区花いっぱい運動	177万9千円
		安佐南さわやかあいさつ運動	31万1千円
		安佐南区民交流駅伝大会	65万円
		めざせ子育てほっとタウンあさみなみ	63万9千円
	自然と共に豊かに暮らし、交流するまちづくり	戸山地区の魅力PR事業	12万3千円
		農林業振興事業	286万4千円
	地域と大学がつながり、活力あふれるまちづくり	地域と大学生のまちづくりセッション	13万5千円
		あさみなみ区民大学の運営	36万3千円
		大学と地域の交流・連携の促進	12万3千円
		地学地就の促進	12万3千円
	計		833万8千円

事業名	事業費	説明	明
区	事業名	事業費	
安佐北区	都市圏北部の拠点として、活力にあふれるまちづくり	高陽地区のにぎわい創出	25万2千円
		可部地区のにぎわい創出	68万8千円
	支え合いの心を育み、住み続けられるまちづくり	あさきた元気フェスタの開催	50万円
		冒険の遊び場の整備	36万9千円
		安佐北区花のまちづくり推進事業	53万4千円
	自然や歴史、伝統文化など地域資源を生かしたまちづくり	可部連山トレイルランinあさきたの開催	300万円
		ひろしま北里山キング認定制度の運用	68万5千円
		あさきた里山トレッキングマップの作成	41万3千円
		あさきた神楽発表会の開催	157万9千円
		観光ガイド養成講座の開催	13万2千円
みどりの恵みが実るまちづくり		実りの里づくりの展開	50万6千円
安全で災害に強いまちづくり	災害に強いコミュニティ“あさきた”をつくろう	30万円	
計		895万8千円	
安芸区	人を育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり	地域の防災力向上支援事業	59万4千円
		春です！瀬野川健康ウォーキング	17万円
		里山あーと村ふるさと起こし	211万7千円
		阿戸地区活性化事業	115万9千円
	豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり	見ぬ友と心結ぶのろしりレー	71万2千円
		市民が親しむ豊かな絵下山	24万6千円
		瀬野川を活かそうプロジェクト	15万2千円
		ハイキングコースの整備	52万9千円
	ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり	西国街道を歩こう	60万8千円
		安芸区歴史探訪	43万8千円
		矢野にぎわいづくり	154万7千円
		花と緑と音楽のまちづくり	110万7千円
		ふなこしまチオコシ	32万7千円
	東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり	となり町との出会いと交流づくり	99万1千円
		高知県安芸市との交流	36万4千円
計		1,106万1千円	
佐伯区	自然と共生し、歴史・文化を体感できるまちづくり	湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進	56万8千円
		広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進	35万6千円
		自然を生かしたまちづくりの推進	30万2千円
	地域力を高め、元気で活力のあるまちづくり	住宅団地の活性化	47万3千円
		中山間地における湯来地区の活性化	66万8千円
		区民主体のまちづくりの推進	72万5千円
		地域の魅力再発見	47万5千円
	人が集い交流する、にぎわいのあるまちづくり	佐伯区の花いっぱいによるまちづくり	116万2千円
		アートフェスタ佐伯区	85万円
		近隣市町・区との連携によるまちづくり	132万7千円
五日市埠頭を活用したにぎわいづくり		163万7千円	
計		854万3千円	

事業名	事業費	説明												
		区の魅力と活力向上推進事業補助 2,166万7千円 <table> <tr> <td></td><td>補助率</td><td>限度額</td></tr> <tr> <td>初年度</td><td>2／3</td><td>100万円</td></tr> <tr> <td>2年度目</td><td>1／2</td><td>70万円</td></tr> <tr> <td>3年度目</td><td>1／3</td><td>35万円</td></tr> </table> 「まちづくり支援センター」の運営 155万1千円 まちづくり活動に対する相談や助言などを行う。		補助率	限度額	初年度	2／3	100万円	2年度目	1／2	70万円	3年度目	1／3	35万円
	補助率	限度額												
初年度	2／3	100万円												
2年度目	1／2	70万円												
3年度目	1／3	35万円												

(市 民 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
核兵器廃絶を目指した取組の推進	3,159万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 717万6千円 〕 雑入 15万9千円 一般財源 2,425万8千円	平和首長会議の活動展開 1,855万6千円 N P T再検討会議準備委員会への出席 856万円 訪問先 オーストリア・ウィーン市 核兵器禁止条約締約国会議への出席 999万6千円 訪問先 米国・ニューヨーク市 ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（長崎市との共同事業） 683万7千円 場 所 イギリス・ダラム市、ドイツ・ミュンヘン市 内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話、ビデオ上映など 国内原爆・平和展の開催 620万円 場 所 仙台市、山形市 内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話、ビデオ上映など
平 和 意 識 の 醸 成	1,095万9千円 財源内訳 〔 基金繰入金 1,095万9千円 〕	平和文化の普及促進 1,008万4千円 （主な事業内容） ①「平和文化の振興」に関する冊子の英語版を作成する。 ②平和文化月間と定めた11月に、平和文化をテーマとしたコンサートや講演などを行う。

事業名	事業費	説明
		若者による平和の誓いの集いの開催 33万2千円 「ヒロシマの心」を次世代に継承するため、若者が主体となって企画・運営する平和の誓いの集いを開催する。 平和教育ウェビナーの開催 54万3千円 平和首長会議の国内外の加盟都市等の青少年が、被爆・戦争体験と平和への願いを受け継いで行う取組を発表し合い、意見交換するオンラインセミナーを開催する。
被爆体験の継承・伝承	2,155万4千円 財源内訳 〔国庫補助金 623万2千円〕 基金繰入金 1,117万2千円 雑入 199万5千円 〔一般財源 215万5千円〕	被爆体験伝承者等の養成 207万円 被爆体験伝承者による伝承講話の実施 631万6千円 (事業内容) ①平和記念資料館の来館者に被爆の実相を伝える伝承講話について、サミット開催に伴う来館者の増加に対応するため、開催回数を増やす。 3回→4回/日 (G7広島サミット関連事業) ②市内の会場へ伝承者を派遣し、修学旅行生等を対象に伝承講話を実施する。 ③国内外の学校・団体を対象にオンラインで伝承講話を実施する。 G7広島サミットに合わせた被爆建物・被爆樹木めぐりの開催 320万円 (G7広島サミット関連事業) サミットの開催を契機として、海外や市外からの来訪者を対象に、被爆建物や被爆樹木をめぐる見学ツアーを開催する。

事業名	事業費	説明
		民有被爆建物等保存・継承事業への補助 451万円 民有被爆建物に対する補助 271万円 補助率 10/10 限度額 非木造 8,000万円 木造 3,000万円 民有被爆樹木に対する補助 180万円 補助率 10/10 限度額 60万円 平和記念資料館の発信力の強化 545万8千円 国外に向けて被爆の実相を伝えるため、平和記念資料館のホームページの多言語化を進める。 (対象言語) スペイン語、中国語

事業名	事業費	説明											
犯罪や事故の起こりにくい安全なまちづくりの推進	1,288万円 財源内訳 〔 一般財源 1,288万円 〕	地域防犯カメラ設置補助 地域の自主的な防犯活動を補完するため、防犯活動を行っている町内会・自治会、防犯組合等に対し、防犯カメラの設置に要する経費を補助する。 補助率 3/4 限度額 30万円/台 補助台数 50台											
犯罪被害者等への支援	188万2千円 財源内訳 〔 一般財源 188万2千円 〕	犯罪被害者等見舞金の支給 120万円 (支給内容) 遺族見舞金 30万円 重傷病見舞金 10万円 家事・介護サービス利用費等助成 68万2千円 (助成内容) <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th><th>助成対象</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"> ・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族 </td><td>家事・介護サービス利用費</td><td>家事2,300円/時 介護3,200円/時</td></tr> <tr> <td>一時保育サービス利用費</td><td>3,000円/日</td></tr> <tr> <td> ・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者 </td><td>転居費</td><td>20万円</td></tr> </tbody> </table>	対象者	助成対象	限度額	・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族	家事・介護サービス利用費	家事2,300円/時 介護3,200円/時	一時保育サービス利用費	3,000円/日	・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者	転居費	20万円
対象者	助成対象	限度額											
・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族	家事・介護サービス利用費	家事2,300円/時 介護3,200円/時											
	一時保育サービス利用費	3,000円/日											
・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者	転居費	20万円											

事業名	事業費	説明
地域コミュニティ活動の振興	6億2,411万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 5,676万8千円 〕 一般財源 5億6,734万5千円	集会所整備 集会所福祉環境整備 400万円 便所改修等 集会所一般整備 5,600万円 集会施設整備費補助 2,000万円 補助率 1 / 2 限度額 新築・購入 500万円 増築・改修等 270万円 集会所の耐震化 5億4,411万3千円 実施設計 6,660万円 本川・広瀬など13施設 耐震補強工事等 4億7,751万3千円 中島など12施設
生涯学習施設整備	3億3,220万円 財源内訳 〔 市債 2億2,910万円 〕 雑入 6,000万円 一般財源 4,310万円	公民館整備 己斐公民館の移転建替え 1億6,000万円 西広島駅北口の土地区画整理事業に伴い移転が必要となる己斐公民館について、近隣の消防団車庫と複合化した上で建て替える。 場 所 西区己斐中一丁目 (スケジュール) 3・4年度 地質調査、基本設計、実施設計 5年度 建設工事等 6年度 建設工事等、開館

事業名	事業費	説明
		公民館の非構造部材の耐震対策 1億120万円 改修 二葉など14施設 公民館一般整備 7,100万円
中央図書館等の移転整備	4,045万1千円 財源内訳 〔市債 3,570万円〕 〔一般財源 475万1千円〕	中央図書館等を、エールエールA館内に移転・集約し、「誰もが学び、憩う『平和文化』の情報拠点」として整備する。 (集約・併設する施設) 中央図書館(青少年センター機能の一部を含む。)、映像文化ライブラリー、郷土資料館サテライト (スケジュール) 4年度 基本計画策定、基本・実施設計等 5年度 基本・実施設計等 6・7年度 整備工事、開館準備

事業名	事業費	説明
花と緑と音楽の広島づくりの推進	1,823万1千円 財源内訳 [一般財源 1,823万1千円]	「音楽のあふれるまちづくり」の推進 広島交響楽団等による花と音楽のイベント 1,003万8千円 時 期 春（5年5月28日） 秋（5年11月11日） 冬（6年2月3日） 場 所 広島国際会議場 平和の夕べコンサート開催 473万9千円 時 期 5年8月5日 場 所 広島文化学園HBGホール 威風堂々クラシック in Hiroshimaの開催 345万4千円 時 期 5年9月23・24日 場 所 広島国際会議場等
文化芸術の振興	5億9,939万8千円 財源内訳 [国庫補助金 944万2千円 基金繰入金 178万円 雑入 350万円 市債 3億8,750万円 一般財源 1億9,717万6千円]	「第2回ひろしま国際平和文化祭」の開催準備等 4,528万4千円 開催準備 3,309万8千円 教育プログラム等の実施 1,218万6千円 （主な実施内容） ①プロ音楽家による小学校への出前音楽授業 ②広島ウインドオーケストラによる中高生を対象とした楽器演奏の講習など ③アニメーションの専門家による市民等を対象とした作品制作教室など

事業名	事業費	説明
		ハノーバー市姉妹都市提携40周年記念事業 1,296万6千円 芸術団の受入れ 298万6千円 時 期 5年8月 人 員 7人 内 容 記念コンサート等 芸術団の派遣 998万円 時 期 5年11月 人 員 7人 内 容 茶道具などの展覧会等 大邱広域市との交流推進事業 265万7千円 芸術団の受入れ 119万7千円 時 期 5年6月 人 員 22人 内 容 記念コンサート等 広島交響楽団員の派遣 146万円 時 期 6年3月 人 員 7人 内 容 大邱広域市立交響楽団との合同公演等 第11回ヒロシマ賞受賞記念展「アルフレド・ジャー展」の開催 8,054万2千円 時 期 5年7～10月 場 所 広島市現代美術館

事業名	事業費	説明
		こども文化科学館の展示内容のリニューアル 1,019万3千円 耐震改修工事等と合わせて、長期にわたり更新されていない展示内容をリニューアルする。 (スケジュール) 4年度 展示基本構想策定 5年度 展示基本計画策定 6～9年度 展示基本・実施設計、改修工事基本・実施設計、展示更新、改修工事 中小田古墳群整備 2,486万6千円 国の史跡に指定されている中小田古墳群の保存活用のための整備工事を行う。 (スケジュール) ～30年度 調査・検討 元～4年度 整備基本計画策定、基本設計 5年度 基本設計の補正、地形測量等 6年度以降 実施設計、整備工事等

事業名	事業費	説明
		埋蔵文化財の保存活用施設の整備 4億2,111万円 発掘調査で出土した文化財の保存スペースを確保するとともに、市民に歴史や文化を体験する機会を提供するため、文化財の保存活用施設を整備する。 場 所 西区福島町二丁目 (市営住宅福島第26アパート1・2階部分、旧保育園園庭) (スケジュール) 3・4年度 実施設計、耐震改修工事、整備工事 5年度 耐震改修工事、整備工事 6年度 整備工事、供用開始 原爆ドームの特別史跡指定に向けた取組 178万円 被爆の実相を国内外に普及・継承していくため、特別史跡指定に向け、国との協議に必要な総括報告書を作成する。

事業名	事業費	説明
広島城の魅力向上	2億1,057万円 財源内訳 〔 国庫補助金 8,184万2千円 市債 8,160万円 一般財源 4,712万8千円 〕	天守の木造復元に向けた調査・検討 2,827万7千円 木造復元に係る工法の検討や復元の根拠となる資料の収集等を行う。 広島城三の丸の整備 1億6,281万9千円 広島城三の丸歴史館の整備 1億3,581万9千円 (スケジュール) 3・4年度 展示等基本計画策定、基本・実施設計(建物・展示)等 5年度 実施設計(建物・展示)等 6～8年度 整備工事、供用開始 P a r k－P F Iを活用した三の丸にぎわい施設の整備 2,700万円 (スケジュール) 2～4年度 整備基本計画策定、事業者選定等 5年度 事業者による設計・整備、噴水撤去等 6～8年度 事業者による整備、供用開始 史跡広島城跡保存活用計画の策定 537万4千円 広島城の保存活用に取り組んでいくに当たり、昭和63年に作成した「広島城跡保存管理計画」に代わる「広島城跡保存活用計画」を策定する。 被爆以前の歴史・文化の発信 1,410万円 二の丸での茶会の開催や伝統工芸品等の展示などを行う。

事業名	事業費	説明
地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	19億1,698万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 310万円 県負担金 2億円 県補助金 152万6千円 寄附金 386万6千円 雑入 4億6,194万5千円 市債 11億8,230万円 一般財源 6,424万7千円 〕	広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備 8億6,194万5千円 県と連携して、広島西飛行場跡地に少年野球やソフトボール等の全国大会の開催が可能なスポーツ施設を整備する。 (スケジュール) 2～4年度 基本設計、実施設計、造成工事等 5年度 造成工事、上物工事、設備工事 6年度 上物工事等、供用開始 吉島屋内プール建替え 1億5,248万1千円 (スケジュール) 元～4年度 基本設計、実施設計、建設工事等 5年度 建設工事、駐車場整備等、供用開始 スポーツ施設の非構造部材の耐震対策 8億9,291万8千円 実施設計 80万円 西区スポーツセンター 改修 8億9,211万8千円 中区スポーツセンター、安佐南区スポーツセンター、佐伯区スポーツセンター

事業名	事業費	説明	明
		アーバンスポーツの振興 630万7千円 東京2020オリンピックやF I S E広島大会を通じた市民の関心の高まりを契機に、アーバンスポーツの振興に取り組む。 (主な取組内容) ①市内のスケートボード場の利用実態調査 ②上級者によるデモンストレーション等のイベント開催 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進 305万5千円 地域の運動施設や温泉などを活用したスポーツチームの合宿誘致に向け、具体的な実現方策について検討するため、トップアスリート等を対象にモデル合宿を実施する。 競技人口減少種目への対策検討 27万8千円 柔道など競技人口が減少している種目の指導者育成や競技場所確保等の課題について、効果的な対策を検討する研究会を開催する。	
スポーツ大会開催支援	2,270万円 財源内訳 [一般財源 2,270万円]	第57回織田幹雄記念国際陸上競技大会 290万円 第26回ヒロシマ国際ハンドボール大会 450万円 第41回ひろしま国際平和マラソン 320万円 天皇盃第29回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 900万円 第4回平和カップひろしま国際ソフトテニス大会 160万円 水泳の日2023・広島 150万円	

事業名	事業費	説明
多文化共生のまちづくりの推進	2,990万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,250万3千円 〕 負担金 194万8千円 一般財源 1,545万6千円 〕	外国人市民の受入体制の整備 2,952万6千円 総合相談窓口の運営 2,282万5千円 日本語能力向上支援 670万1千円 (事業内容) ①日本語教育総合調整会議の運営 ②日本語教育コーディネーターの配置 ③日本語講座等の開催 多文化共生のまちづくり推進指針の改定 38万1千円 国の「地域における多文化共生推進プラン」の改定を受け、「多文化共生のまちづくり推進指針」を改定する。 (スケジュール) 4年度 市民意識調査 5年度 有識者会議等 6年度 有識者会議等、改定
男女共同参画社会の形成	681万円 財源内訳 〔 国庫補助金 134万円 〕 国庫委託金 261万6千円 一般財源 285万4千円 〕	男女共同参画普及啓発事業 212万円 男女共同参画推進事業者の顕彰 11万2千円 事業所等向け男女共同参画支援講座の開催 2万5千円 男女共同参画啓発リーフレットの作成等 17万3千円 小中学生向け男女共同参画啓発用冊子の作成 60万3千円 男性向け家事・育児等への参画啓発用冊子の作成 35万7千円

事業名	事業費	説明
		S N S に掲載する若年層向け男女 共同参画啓発コンテンツの作成 85万円 D V 防止・被害者支援対策 200万9千円 民間シェルターの支援 120万円 D V 防止啓発リーフレットの作 成等 80万9千円 働く女性のための就労環境整備の推進 268万1千円 女性が働きやすい就労環境の整備 を推進するため、中小企業に対し て、女性活躍に係る一般事業主行 動計画の策定や策定後の取組に関 する研修会を実施する。
国際交流・国際協力の 推進等	1,413万5千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 1,413万5千円	ハノーバー市姉妹都市提携40周年記念 事業 546万8千円 代表団の受入れ 128万4千円 時 期 5 年 8 月 人 員 8 人 代表団の派遣 418万4千円 時 期 5 年11月 人 員 5 人 大邱広域市との交流推進事業 166万7千円 代表団の受入れ 時 期 5 年 6 月 人 員 11人

事業名	事業費	説明
		国連訓練調査研究所（ユニタール）の 研修プロジェクトに対する支援 ユニタールが広島で開催する「平和構築に向けた核軍縮不拡散のためのワークショップ」に要する経費の一部を補助する。 700万円